

# 東日本大震災 沿岸地域に甚大な被害 組合・協会員被害状況 いまだ不明



合同対策会議

## 組合・協会合同対策本部立ち上げ

この未曾有の大災害に対応するため、14日(月)午前、協会は工藤会長、奥田副会長、組合は平野理事長、佐々木専務理事が工事会館に集結し、合同対策本部を立ち上げた。

3月11日午後2時46分本県を含む東日本がM9.0の大地震に見舞われ、特に沿岸部では大津波に襲われ甚大な被害を蒙った。被害は、災害の規模が大きすぎ、現時点でも交通、通信網が分断され回復しておられないため協会員、組合員に関する被害の全貌把握は困難を極めている。現在明らかになっているのは、非常に残念なことであるが、組合大船渡支部の小島電化代表者の小島捷二様ご夫妻、御子息の奥様、お孫様の4名、青年部の共立電気(株)、黄川田誠様、釜石支部では(有)大武電気の蛇口武夫様、(有)タイワの従業員1名がお亡くなりになり、1名が行方不明とのことであり、物的被害では大船渡支部事務所が流失、組合員、協会の自宅、事務所なども流失損壊するなど被災しており、被害は相当規模に上るものと思われる。

16日開催された合同会議では、当面の緊急支援として、沿岸4支部に対する支援物資を調達し送ることとし、大船渡支部へは、一関・水沢支部、釜石支部へは北上、花巻、遠野支部、宮古支部へは、盛岡支部、久慈支部

## 担当支部決め支援物資

18日には、小原北上支部長(組合)、岩館花巻支部長(協会)の代理で日興電気の伊藤部長、後藤副会長(協会)が北上・花巻・遠野の3支部の物資を届け

盛岡支部長(組合)、小谷地副理事長(組合支部)が、23日には北田副理事長(組合)、菅原一関支部長(組合)、小野寺水沢支部長(組合)、酒井支部長(協会)がそれぞれ食料(米、カップヌードル)、日用品(電池、懐中電灯、ラジオ他)を

二面へつづく

ち上げ、本部長に平野理事長、副本部長に工藤会長が就任、早速対策を協議、まずは被害状況把握が最優先であるとして、各支部に照会するとともに16日(水)に両団

体役員、支部長による合同会議を開催することとした。あわせて、被害状況を速やかに把握するため、沿岸4地域

を対策本部が視察することとし、また両団体の上部団体に対し物資の支援を要請することとした。



工藤、奥田、平野三氏が田老を視察(左から)



発行者  
岩手県電気工業業組合  
盛岡市下太田橋48番地44  
電話 656-3255  
隔月1回25日発行  
編集発行人 平野喜嗣  
印刷所  
日刊 岩手建設工業新聞社

### 目次

- ◎ 組合だより ..... 一、二面
- ◎ 政治連盟だより ..... 三、四、五面
- ◎ 共通だより ..... 三、四、五面
- ◎ 協会だより ..... 三、四、五面

## 電気・設備 総合卸商社

取扱商品  
電気設備材料 住宅設備材料 家電機器 床暖房システム 重電機器  
情報通信機器 防災設備機器 制御機器 空調設備機器 配電盤製作

### 電材流通の責務に徹して

# 株式会社 岩電

本社 盛岡市開運橋通4-10 TEL 019-653-2211代  
本社業務地 紫波郡矢巾町流通センター TEL 019-637-2323代  
営業所 盛岡・盛岡北・花巻・北上・水沢・一関・宮古・釜石・八戸・秋田

## 選べる！三菱電機のオール電化設備

三菱だからできるエコロジー発想なオール電化  
豊富なラインナップからご要望にピッタリな設備をご提案

### 三菱電機住環境システムズ株式会社

東北社 北東北営業部 岩手支店  
〒020-0841 岩手県盛岡市羽場13地割30-11  
TEL (019) 637-1771 FAX (019) 637-8911

## 電気安全の確保に 技術と真心で奉仕しております

—— 当協会では、次の業務を行っております。 ——

- 受電電圧7,000V未済自家用電気設備並びに1,000kw未済発電所の保安管理業務
- 一般用電気設備の定期調査業務と受託検査業務
- 自家用電気設備の試験業務、技術業務等
- 電気使用安全の広報業務

# 財団法人 東北電気保安協会

岩手事業本部/〒020-0851 盛岡市向中野字八日市場64-2 ☎019-631-2552  
(事業所) 盛岡・二戸・久慈・釜石・宮古・大船渡・水沢・一関・花北

## 《電設資材総合卸商社》 株式会社 三ツ星商会

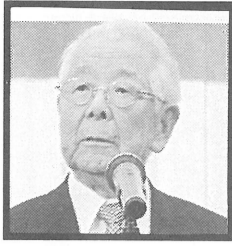
本社 〒020-0816 盛岡市中野2丁目15-1  
TEL (019) 652-4141 代 FAX (019) 623-5248

### 《取扱品目》

オール電化機器 (太陽光発電設備・IHクッキングヒーター・エコキュート・蓄熱暖房) の販売設置工事/地上デジタルテレビ、空調機器 (エアコン) 等の販売並びに取付工事/ロードヒーター・システムキッチン・照明器具・配線器具・電線ケーブル・配管電路資材・放送通信機器・防災防犯機器・受配電設備機器・分電盤・キュービクル・トランス・リフォーム工事 (OAフロア)

【岩手支店】  
盛岡営業所 〒020-0816 盛岡市中野2丁目15-1 TEL (019) 652-4141  
宮古営業所 〒027-0052 宮古市宮町3丁目9-36 TEL (0193) 63-6443

【秋田支店】  
秋田営業所 〒010-0918 秋田市泉南2丁目14-1 TEL (018) 863-2411  
横手営業所 〒013-0061 横手市横手町字上真山1番地 TEL (0182) 33-4711



岩手県電気工業  
工業組合顧問の工藤

### 組合顧問 工藤 清氏逝去

清氏が平成23年3月30日18時27分、ご逝去されました。  
工藤氏は昭和58年より平成4年まで当組合の理事長として、また現在まで顧問として組合事業の

発展のためにご尽力されました。  
また、(社)岩手県電業協会の会長を平成5年から12年まで務め、協会運営に多大な貢献をいただきました。  
謹んでご冥福をお祈りいたします。

## 復興事業は地元業者へ 平野理事長、全日 電工連に要請

平野理事長は、仮設住宅建設などの復興事業を地元業者に優先発注するよう発

注機関等に善処してほしい旨要請するよう、全日電工連に要望した。  
平野理事長らが、23日、全日電工連からの支援物資を被災地に持参激励した際に、被災した組合員・協会員から「一部、災害復旧に向けて仮設住宅建設が着工しているが、地元業者

には情報、アクションがない。地元業者でも対応できる部分があるので、受注できるとの声を上げた。これを受けて平野理事長は、翌日の24日には東北七県連を通じ文書で、29日には電話で直接全日電工連に要請した。

### 全日電工連から支援物資

(二面からつづく)  
持参、各支部に届けるとともに激励した。これに先立ち、被害の状況把握のため、15日(火)に平野理事長、佐々木専務理事、工藤会長、奥田副会長が釜石支部区域を、平野理事長、



15日には釜石の被災状況を調査

等が持参、激励を兼ね届けた。  
なお、今後日本電設工業協会、東北七県連から支援に関する

今回の災害に対し、去る22日、全日電工連から支援物資として被災生活必需品である電池、電灯、

の必要物資の打診があり、送付され次第速やかに被災地支部に届けることとしている。

## 一般用電気工作物調査業務 新たに二戸・久慈へ業務拡大

シエアール30%確保  
達成へ  
一般用電気工作物調査業務について、全日電工連では、シエアール「30%確保」を目標設定これを受け当組合も目標シエアール達成に努力し、

事務所は一戸町鳥越に設け4月1日より業務開始することとしている。  
一方、業務拡大に伴い組織も大きくなり、現在の9人体制に調査員3名加わり事務所は、本部(盛岡、花北・水沢支所(北上市)に加え二戸・久慈支所(二戸町)の3箇所となる。  
本業務は、電気事業法で、電気事業者(電力会社等)に対し一般用電気工作物について4年に1回の検査を義務付けており、この業務は概ね家屋数に比例し、年度毎で大きな変化



23日、一関・水沢支部は大船渡へ物資を届けた

## 理事会開催 新年度事業、震災への 対応を

3月11日開催の理事会において協議されたが、主なものと  
して、政治連盟との  
連携、調査業務開始  
10周年記念、青年部  
創立20周年記念への  
支援、災害対策体制  
の構築・支  
援等を計画  
実施するこ  
ととし総代  
会へ提案す  
ることとし  
た。  
なお、三  
役として  
は、この後  
発生した東



理事会



陳情書を知事に手渡す平野理事長

## 電気自動車充電設備設置 普及について知事に陳情

去る2月20日に理事長、北田副理事長、佐々木専務理事が知事を訪ね、環境にやさしい電気自動車の普及に伴い充電設備の設置が必要となり、設置に際しては適正工事施工のため養成した「施工パートナー」を活用されたい旨、要望した。

オール電化・省エネルギー・セキュリティ関連 等  
快適住環境設備商品をご提案、お届けしてまいります。

電設資材総合商社

**協栄電材株式会社**

本社 / 盛岡市高松2丁目15-6 TEL(019)662-1411  
 北上営業所 / 北上市九年橋3丁目7-67 TEL(0197)65-2211  
 一関営業所 / 一関市赤荻字桜町141-1 TEL(0191)25-4390

まかせて安心、電気保安のパートナー

《自家用電気設備の保安管理を承ります》

※高圧で受電する施設の全般  
 ※総出力1000kw未満の発電施設の全般

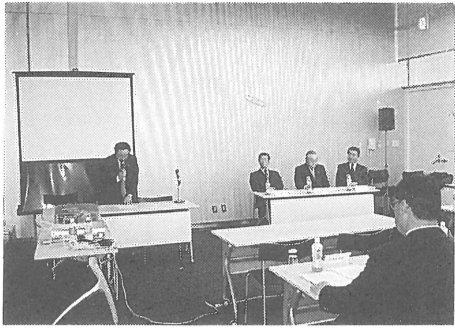
**社団法人 東北電気管理技術者協会**

岩手県支部 / 北上市上江釣子2地割5番地 TEL 0197-77-2546 FAX 0197-77-2527  
 連絡所 / 盛岡市 019-661-8967 奥州市 0197-44-3674 一関市 0191-26-5127  
 大船渡市 0192-27-1855 釜石市 0193-23-1460 宮古市 0193-67-2138  
 久慈市 0194-55-3045 二戸市 0195-25-5805 花巻市 0198-27-4343

# 政治連盟だより

## 県政治連盟、未加入組合員への加入促進

「要望実現のため全国並みの加入率達成に向け」  
全日電工連宮嶋副会長、山野副会長、  
五十畑事務局長招き研修開催



2月24日、アイーナ(盛岡駅西口)で一般組合員12名、各支部職員49名を対象に政治連盟の研修会が開催された。

2月24日、アイーナ(盛岡駅西口)で一般組合員12名、各支部職員49名を対象に政治連盟の研修会が開催された。

まず、全日電工連宮嶋副会長から、組合活動の概要説明があり、続いて五十畑事務局長から具体的事例をおりませ説明がなされた後、質疑応答が行われた。

最後に東北七県連理事長でもある山野副会長から、電気工事業者、組合員の課題解決のため、政治的解決の手段も必要でありそれには会費1,000円負担が伴うが、月に換算すれば90円となるので、特に法人組合員

の場合、社長のサポートマネーで拠出し、いざという場合に備え、また、全国並みの加入を達成し是非積極的に活動されたい旨挨拶を兼ねた研修会には一般組合員12名を含む50名が受講したところであるが、支部長の中から「未加入組合員に対し説明するが、加入に結びつかない。何か良い方法がないか」との質問に

「目的達成の手段としては、議員の理解と支援を得ることは絶大な効果があることは経験からして明らかである。したがって、未加入組合員の皆様にこの

ことを理解頂くよう努力され、さらに各県においても、県選出国會議員、地方議員に対し当業界の現状・課題について理解を求め支援を得られるよう働きかけが必要である」と、回答。また、「電設資材会社が電設資材を工務店、建設会社に販売し電気工事会社はこれを支給され仕事をするなど下請け状況にあり、主体性がなく苦慮している

ので何とか防止できないか」との質問に対し、宮嶋副会長から「問題として受け止め持ち帰り検討する」との回答がなされた。

今度、本県の政治連盟は、加入組合員7日には7社21人、高所作業車4台が対応、12月24日には9社20人、1月6日、7日には7社21人、高所作業車4台が対応したところである。

雪害への応援は、主に盛岡支部組合員が対応、12月24日には9社20人、1月6日、7日には7社21人、高所作業車4台が対応したところである。

から「未加入組合員に対し説明するが、加入に結びつかない。何か良い方法がないか」との質問に

「目的達成の手段としては、議員の理解と支援を得ることは絶大な効果があることは経験からして明らかである。したがって、未加入組合員の皆様にこの

ことを理解頂くよう努力され、さらに各県においても、県選出国會議員、地方議員に対し当業界の現状・課題について理解を求め支援を得られるよう働きかけが必要である」と、回答。また、「電設資材会社が電設資材を工務店、建設会社に販売し電気工事会社はこれを支給され仕事をするなど下請け状況にあり、主体性がなく苦慮している

ので何とか防止できないか」との質問に対し、宮嶋副会長から「問題として受け止め持ち帰り検討する」との回答がなされた。

今度、本県の政治連盟は、加入組合員7日には7社21人、高所作業車4台が対応、12月24日には9社20人、1月6日、7日には7社21人、高所作業車4台が対応したところである。

雪害への応援は、主に盛岡支部組合員が対応、12月24日には9社20人、1月6日、7日には7社21人、高所作業車4台が対応したところである。

# 組合 共通だより

## 年末年始大雪 災害復旧に応援

昨年末から本年はじめに全国的に大雪となり、県北部で倒木、電線断線などの被害が発生し復旧のため東北電力(株)から

応援要請があり、年末年始多忙の中、お客様である県民皆様の生活復旧のため応援要請にこたえたところである。

今回は、対症療法的に個別対応となったが、三役は、今後においては、災害のケースをシミュレーションし災害対策体制の構築が必要であり検討していきたいとしている。

年末年始にかかる電気工事組合と電業協会との共同事業

共同事業今年も開催 ITフェア、工業高校支援

雪害への応援は、主に盛岡支部組合員が対応、12月24日には9社20人、1月6日、7日には7社21人、高所作業車4台が対応したところである。

雪害への応援は、主に盛岡支部組合員が対応、12月24日には9社20人、1月6日、7日には7社21人、高所作業車4台が対応したところである。

雪害への応援は、主に盛岡支部組合員が対応、12月24日には9社20人、1月6日、7日には7社21人、高所作業車4台が対応したところである。

雪害への応援は、主に盛岡支部組合員が対応、12月24日には9社20人、1月6日、7日には7社21人、高所作業車4台が対応したところである。

雪害への応援は、主に盛岡支部組合員が対応、12月24日には9社20人、1月6日、7日には7社21人、高所作業車4台が対応したところである。

雪害への応援は、主に盛岡支部組合員が対応、12月24日には9社20人、1月6日、7日には7社21人、高所作業車4台が対応したところである。

雪害への応援は、主に盛岡支部組合員が対応、12月24日には9社20人、1月6日、7日には7社21人、高所作業車4台が対応したところである。

雪害への応援は、主に盛岡支部組合員が対応、12月24日には9社20人、1月6日、7日には7社21人、高所作業車4台が対応したところである。

### 総会、総代会の開催日程について

平成23年度の総会、総代会を今回も電業協会、工事組合同で開催することとしました。日程、開催場所は次により行う予定です。

開催日：5月27日(金)  
13時30分：電業協会総会  
15時40分：電気工業工業組合  
18時00分：合同懇親会は中止の予定  
場所：ホテルルイズ(盛岡駅前)

を担当するが、今までの本部主導方から支部、地域の実情を踏まえ支援方法については任せる方向で

取り進めており、支部から相談などがあつた場合には、本部で応援することとしている。

**Panasonic** ideas for life

天井革命

2灯と同じ明るさを1灯で実現。

「省エネ」と「省資源」の次世代スタンダード

環境配慮型照明器具

パナソニック電工株式会社 東北電材営業部 東北特機営業所 お問い合わせ先…020-0122 盛岡市みたけ4丁目3番8号 TEL.019-643-0611

テクノロジーを通して **FURUKAWA**

『人間の暮らしを豊かにします』

インテリジェントビルから日本酒の醸造システムまで

☆受配電・制御システムメーカー☆

**古川電気工業株式会社**

代表取締役社長 茂 泉 勝 弘  
盛岡支店支店長 中 村 伸 之

本社/仙台市宮城野区扇町二丁目1-10 ☎022-236-6031  
盛岡(支)/盛岡市中野一丁目17-7 ☎019-623-6421  
工場/仙台市宮城野区扇町二丁目1-10 ☎022-236-6317

019-643-0667

# 県電業協会向けの総合評価 ガイドライン説明会

— 東北地方整備局岩手河川国道事務所 —

東北地方整備局岩手河川国道事務所は11月25日、県電業協会の会員向けに総合評価落札方式のガイドラインに関する説明会を行った。説明会には、会員企業の経営陣や実務担当者らが参加し、東北地方整備局における総合評価の主な改正点などについて学んだほか、評価内容などについて意見交換した。

説明会に先立ち工藤会長は「専門工事業は大変厳しい状況にある。国交省では各種対策により低入札が減っており、われわれ受注者として一層理解を深める必要がある。地域社会のために仕事ができる企業として、生き残りを図っていききたい」と呼び掛けた。

説明会では、総合評価落札方式における主要な変更点について、同事務所の栗山和廣事業対策官が説明。栗山対策官は今年度の総合評価の改正点などを中心に解説し、「簡易型」において施工計画5点が加点となっており、第4四半期から技術提案評価結果を全

て通知することなどを紹介。参加した会員企業からは、「設計図面の提示内容が明確でない場合でも施工計画を求められるケースもあり、具体性に欠ける技術提案しかできないのでは」との災害協定における加点の扱いは「なごの質問が上がり、事務所側は協定に基づく活動は加点になると説明。栗山対策官は「発注案件で不明な点があれば、遠慮なく問い合わせをしてほしい」と求め

**電設資材総合商社**  
架線金物・配電機器・送変電用碍子  
金具製造・各種工具及び活線用防具  
防護具・電線管及附属品・ダクト・その他

**株式会社 中北電機**  
盛岡営業所 盛岡市志家町13-25  
電話 (019) 652-2291(代)

本社 仙台市若林区卸町東4-3-27  
電話 (022) 288-1000(代)

営業所 青森営業所 秋田営業所  
山形営業所 福島営業所  
郡山営業所 新潟営業所

**東日本大震災に関する活動は組合と共同で実施（一面掲載）**



国からの説明会



県からの説明会

電気工事業社様のITのことなら何でもお気軽にご相談下さい。

CAD 拾い・積算 原価管理 電子入札・納品  
総合評価勝残り ECO対策 提案型技術営業手法  
公共工事土木積算 財務会計 給与計算 顧客管理

**ANDES電設Win CADEWAの事なら…**

**株式会社システムズナカシマ**  
宮城県仙台市若林区新寺1-7-21 新寺KSビル2F  
TEL 022-292-6627 FAX 022-292-6647

— 地域社会の発展に貢献する —

**東和の制御配電システム**  
技術と信頼で  
ニーズにお応えします。

**TOWA 東和電機工業株式会社**  
取締役社長 榊 美樹

盛岡営業所/盛岡市中野1丁目24-4 TEL019(652)3355  
本社・工場/青森県南津軽郡藤崎町榊字和田88-1 TEL0172(69)5111

来年度から実施予定の県営建設工事における低入札対策の見直しと総合評価落札方式の本格実施について、県は1月27日、県電業協会に對する説明を行った。協会側からは、品質が果たせる価格設定の必要性などを指摘。設計労務単価の

問題とも関連させながら、さらなる見直しの必要性を訴えた。県側から県総務部総務室の高橋宏弥入札課長、県土整備部建設技術振興課の渡

り、高橋専務理事は「労務単価の下落もあり、直工費自体が厳しくなっている。調査基準価格の算定基準などいづれ見直す必要が出てくるだろう」と問題提起。工藤会長は「電工労務単価がピーク時から30%下がっている。技能工を常時雇用している会社が、雇用を守り高品質な工事ができるよう、安値受注に歯止めを掛ける施策が必要だ」と述べ、技能工の育成などの観点からも根本論から制度を問い直す必要性を改めて強調した。

**県による低入札対策説明会**

**協会だより**

社団法人 岩手県電業協会

**当協会制度見直しの必要性を強調**

邊健治総括課長など、協会側からは工藤会長、奥田誠副会長、後藤功副会長、高橋寛専務理事が出席。県側は今回の見直し内容について説明し、試行ながら電気設備工事でも総合評価落札方式が拡大する見通しを提示。高橋課長は「建築・設備系の工事では、設計金額が1,000万円以上の中から半分以上を目標としたい。ただし仕様様が細かく定められており、技術提案がどの程度可能か、試

行の中で積み重ねたい」との考えを示した。工藤会長は「国交省の重点調査は、品質と価格にミスマッチがないかを調査する制度。応札動向に関わらず、あくまでも品質に主眼が置かれている」と、価格を市場に任せることの問題や、価格と品質との関連における発注者責任を指摘。高橋課長は県側の調査制度を説明し「低入札調査も合わせて行っていく」と説明

**TOBE most to-be**  
つながる広がるTOBEのネットワーク・発想の閃きが原動力  
ニーズに敏感な行動力、未来を照らす先見性

**戸部電材株式会社**  
岩沼市押分字南谷地86-5  
TEL 0223-25-6701

盛岡営業所 盛岡市下飯岡19-21 TEL 019-637-4567  
水沢営業所 奥州市水沢区東中通1-4-1 TEL 0197-24-7184  
花巻営業所 花巻市南城18-1 TEL 0198-24-2447  
北上出張所 北上市柳原2-4-49 シティライフ柳原1 二号室 TEL 0197-62-0821

**システム防災のニッタン**  
設計・施工・保守

営業種目  
火災報知設備・防排煙設備・消火装置設備・非常業務放送設備・  
テレビ共聴設備・電気時計設備・インターホン設備・ガス漏警報設備

自動火災報知設備工事・通信放送設備工事

**NK 盛岡ニッタン株式会社**  
〒020-0141 盛岡市中屋敷町三番二十七号  
電話 (019) 641-1745(代)  
FAX (019) 641-9958